

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	EMCシンポジウム10周年記念事業
事業主体 (連絡先)	財団法人飯伊地域地場産業振興センター 工業技術センター 担当:木下 電話(0265)52-1630
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	364,900 円 (うち支援金: 200,000 円)

事業内容

EMCシンポジウムが10回目を迎えたことを記念して、EMCや電波について知る・楽しむをテーマに一般の方が気軽に参加できる公開講座を開催した。合わせて、記念事業に親子連れで参加してもらう為の、子供を対象にした子ども科学工作教室、サイエンスショーを行い、子供に、ものづくり体験やものづくりに対する興味を持ってもらうとともに、工業高校の展示実演を行い電気について学習してもらった。



【市民公開講座】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

公開講座を行ったことで、EMCの重要性や電波についての知識を深めてもらうことができた。また、子供たちにもものづくりや実験体験をしてもらったことで、電気について知ってもらうことができた。飯田工業高校の展示・実演は、地元ではなかなか発表の機会が少ないため、地元で紹介する機会を作ることができたのは、大変良かった。記念事業全体を通して、EMCシンポジウムの記念としてのEMCや電波について知る・楽しむという目的は達成できた。

【目標・ねらい】

- EMCや電波について知ってもらう。
- 子ども科学工作教室開催
子供にもものづくりを体験してもらう。
- ものづくり工房による展示、工作体験
電気に関係した実験や工作を体験してもらう。
- 飯田工業高校の展示・実演
工業高校の活動内容の紹介やロボットの実演を行う。

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

全国的な規模でEMCシンポジウムを行っている地域は、少ない。今後、電磁波環境を良くする動きは、活発化することが予想される。10回目を機に、更にEMCシンポジウムを全国的にPRし、この地での開催の認知度を高めたい。また、次世代を担う子供たちに対するものづくりや理科体験は重要であると考えており、今後も機会があるごとに開催して行きたいと思えます。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。